

福島第一原子力発電所現地確認報告書

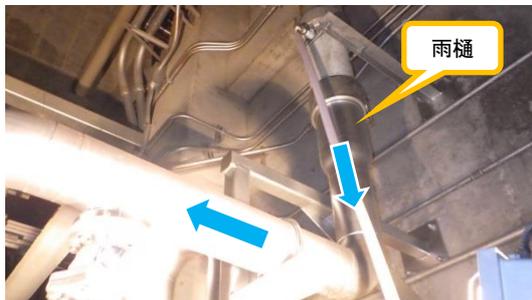
- 1 確認日
平成30年10月11日（木）
- 2 確認箇所
3号機タービン建屋下屋
- 3 確認項目
3号機タービン建屋下屋の雨樋への浄化装置の設置状況

4 確認結果の概要

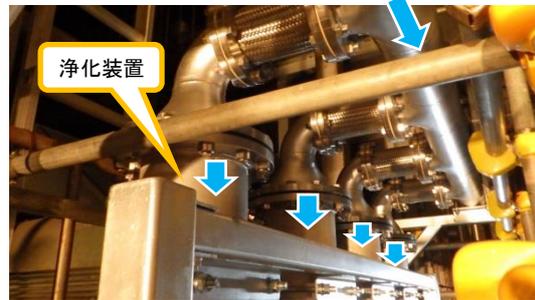
1～4号機タービン建屋は、高線量又は重機のアクセスが困難であり、汚染源除去の早期実施が難しいことから、雨水に含まれる放射性物質の低減対策として建屋の下屋と上屋の雨樋に浄化装置を設置する計画がある。

今年9月末までに1～3号機タービン建屋下屋の雨樋に浄化装置が設置されたことから、代表して3号機タービン建屋下屋の状況を確認した。

- ・下屋内には、鉄製の既設の雨樋が1本敷設されており、雨樋の途中に浄化材が入ったステンレス製の筒4本が取り付けられていた。（写真1）
- ・東京電力によると、1、2、4号機タービン建屋上屋の雨樋への浄化装置の設置は、来年3月末までに完了させるとのことであった。

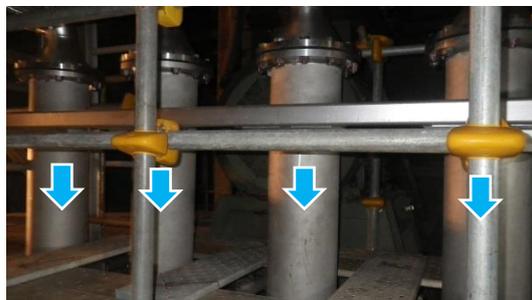


(写真1-1)



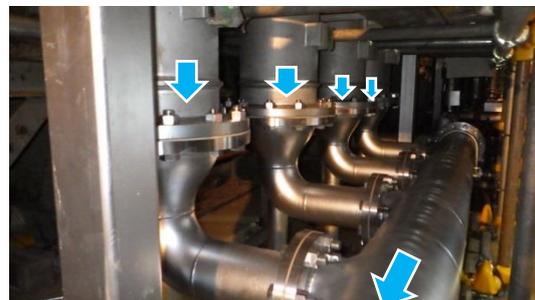
(写真1-2)

浄化装置上部を撮影



(写真1-3)

浄化装置本体を撮影



(写真1-4)

浄化装置下部を撮影

- 5 プラント関連パラメータ確認
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。